

高純度黒鉛素材

High purity graphite material

1. 適用範囲 この規格は、金属精錬用、分析用などに使用される黒鉛素材（以下、素材という。）について規定する。

備考1. この規格の引用規格を、次に示す。

JIS R 7222 高純度黒鉛素材の物理試験方法

JIS R 7223 高純度黒鉛素材の化学分析方法

2. この規格の中で { } を付けて示してある単位及び数値は、従来単位によるものであって、参考として併記したものである。

2. 等級及び記号 素材の等級及び記号は、表 1 のとおりとする。

表 1

等級	記号
1 級	M
2 級	R

3. 品質

3.1 外観 素材は、組織が均一であって、ひび、割れなど、有害なきずがあってはならない。

3.2 特性 素材の特性は、表 2 のとおりとする。

表 2

等級（記号）		1 級 (M)	2 級 (R)
項目			
ほう素含有量	ppm	0.1 以下	1.0 以下
灰分含有量	%	0.002 以下	0.07 以下
かさ比重		1.70 以上	1.60 以上
真比重		2.2 以上	2.2 以上
曲げ強さ	kN/cm ² {kgf/cm ² }	2.16 {220} 以上	1.47 {150} 以上
圧縮強さ	kN/cm ² {kgf/cm ² }	3.43 {350} 以上	2.45 {250} 以上
引張強さ	kN/cm ² {kgf/cm ² }	1.18 {120} 以上	0.98 {100} 以上

備考 用途によっては物理特性は、当事者間の協定によって変更することができる。

4. 試験方法 素材の試験方法は、JIS R 7222 及び JIS R 7223 による。

5. 検査 素材の検査は、抜取検査とし、その方法は当事者間の協定による。

6. 表示 素材には、その本体又は包装容器に、次の事項を表示する。

- (1) 等級又は記号
- (2) 製造業者又はその略号
- (3) 製造番号

窯業部会 炭素・黒鉛製品専門委員会 構成表（昭和 54 年 11 月 1 日改正のとき）

	氏名	所属
(委員長)	鈴木 弘 茂	東京工業大学原子炉工学研究所
	高橋 健太郎	東洋大学工学部
	大高 英 男	通商産業省生活産業局
	蔵岡 達 慈	工業技術院標準部
	新実 高 保	株式会社神戸製鋼所高砂工場
	水谷 吉 蔵	新日本製鉄株式会社設備技術センター
	佐々木 泰 一	日本原子力研究所
	吉田 道 一	社団法人日本鉄鋼協会
	永井 瀧	社団法人日本鉄鋼連盟
	山本 豊 孝	日本映画機械工業会
	山崎 良 雄	山崎電機工業株式会社
	松村 久 雄	昭和電工株式会社炭素事業部
	三輪 迪 夫	日本電極株式会社技術部
	角田 康五郎	東海カーボン株式会社茅ヶ崎工場
	安達 健次郎	日本カーボン株式会社技術部
	長島 秀 夫	東芝セラミックス株式会社研究所
	中村 義 郎	東海高熱工業株式会社技術開発部
	石川 智 典	炭素協会
	佐藤 博	東海カーボン株式会社技術第 1 部
	小林 基 宣	東海カーボン株式会社電極技術部
	坂井 治三郎	日本カーボン株式会社技術部
	太田 實	協和カーボン株式会社東京事務所
(関係者)	羽鳥 暢 淑	炭素協会
(事務局)	飛田 勉	工業技術院標準部繊維化学規格課
	山田 次 雄	工業技術院標準部繊維化学規格課
(事務局)	武田 尚 志	工業技術院標準部繊維化学規格課（平成 7 年 5 月 1 日改正のとき）
	小川 和 雄	工業技術院標準部繊維化学規格課（平成 7 年 5 月 1 日改正のとき）